

こすもスマイル 55号

発行／小林市立病院 地域医療連携室 令和4年4月

～病院長のあいさつ～



新年度を迎えるにあたり、ごあいさつ申し上げます。

一昨年から続くコロナ禍で、まずはコロナ感染症に罹患された方々にはお見舞い申し上げます。そして感染症の怖さを感じながらの生活、社会機能への多大な影響もあり、生活への不安を抱えていることと思います。今後の動向は不透明なようですが、医療の維持と社会経済活動の回復が望まれます。

感染症指定医療機関である当院は、新型コロナへの対応と一般医療の両立が重要であり、周囲の医療機関等のご協力、住民の皆様のご理解もあり、幸いにも大きな影響は今のところは及んでいない状況です。ただ、入院患者さん、そのご家族への面会制限等で寂しい思いをされていることはお詫び申し上げますとともに、そのご理解に感謝いたします。

当院は、従来の急性期医療を継続することが大きな役目の一つであると考えています。外科系中心の当院では、年間の手術件数は2021年が全科で582件でした。2020年の575件、2019年の485件と比較してほぼ横ばいで推移しており、多くのご紹介をいただいている周囲の医療機関の先生方に感謝いたします。また救急車の受け入れ件数は、2021年が709件で、2020年の770件、2019年の843件と比較して若干減少傾向でした。救急医療そして手術等においては、さらなる充実を目指したいと考えます。しかし、内科疾患の入院治療が困難な状態が引き続いていることに関しては今後の見通しは立っていないのが現状であり、皆様にはご苦労ご迷惑おかけしています。その中で年々、研修医の数が増えてきていることはありがたいことです。本年度も宮崎大学、県立宮崎病院、鹿児島大学、鹿児島市立病院、今村総合病院などの基幹型研修病院からの派遣も予定されており、当院の医療に魅力を感じるような研修ができるよう心がけたいと思っています。

地域医療の充実には様々な課題がある中で、将来の医療を見据え、周囲の医療機関と連携を取らせていただきながら、安全で適確な医療を提供できるように努力いたします。引き続きご理解、ご協力よろしくお願いいたします。

小林市立病院 病院長 徳田 浩喜

【理 念】

「安心、安全で信頼される病院を目指します」

【基本方針】

- ◎ 西諸の中核病院として、地域の医療機関と連携し、高度な医療を提供します
- ◎ 職員一丸となって、迅速な対応とチーム医療で、安全な医療を提供します
- ◎ 誠実かつ真摯（しんし）な姿勢で日々研鑽（けんさん）に努め、信頼される質の高い医療を提供します
- ◎ 自治体病院として、平等で心が通い合い、安心できる快適な療養環境を提供します
- ◎ 患者様と家族の満足を追求し、プライバシーの保護をはじめ患者様の権利を尊重します



4 階西病棟紹介

4 階西病棟は、脳血管疾患や脊髄損傷、大腿骨骨折や膝関節の手術など急性期の治療を終えた患者さんがリハビリテーションを行う病棟です。集中的にリハビリテーションを行い身体機能の回復を目指し退院後も安心した生活を送ることを目標にしています。

私達の大きな役割は、全身観察と二次合併症の予防や早期発見です。そして、医師をはじめリハビリテーションスタッフ・医療ソーシャルワーカー・管理栄養士と協力して日常生活全般（食事や排泄、整容や入浴など）をサポートすることです。

日々の入院生活の中で、リハビリテーションで出来るようになったことを日常生活に取り入れ自立して出来ることを増やしていきます。

これからも、患者さん一人ひとりに質の高い看護を提供できるよう努力してまいります。



4 階西病棟 副看護師長 栗原 律子

地域医療連携室紹介



みなさんはソーシャルワーカーという職業をご存じでしょうか。

ソーシャルワーカーとは、病気や障害によって生じる様々な心理的・社会的な問題、経済的な問題や社会復帰のための相談、ひいては生活上の困難に対して、社会福祉の視点から支援を行う仕事です。その中でも、医療領域で働くソーシャルワーカーを医療ソーシャルワーカー (MSW) と言います。

患者さんが治療を続けていく上で、生じる様々な問題を解決できるように、一緒に考えながら解決の糸口を探していくことが医療ソーシャルワーカーの役割です。

これまで我々がお受けした相談内容としては、①医療費の支払い・生活費などの経済的なこと ②介護保険とはどんな制度なのか ③退院後の生活の不安について ④障がい関連の申請について知りたい等、様々です。相談内容によっては、各専門機関と連携をとりながら支援をさせていただくこともあります。

みなさんが普段から利用されている医療機関等にも、医療ソーシャルワーカーや相談窓口の担当がおられると思います。困ったことや心配なこと等を一人で考えずに相談されると、身体的・精神的負担が軽減し、問題の早期解決につながるのではないのでしょうか。

小林市立病院においても、医療ソーシャルワーカーを配置しております。困ったこと、心配なこと等がありましたら、どんなことでも構いませんのでお気軽にご相談ください。

医療ソーシャルワーカー 時任 由紀奈



栄養情報だより



小林市立病院 臨床栄養室

わたしてやせてるの？太ってるの？

私たち栄養士が、みなさんとお話する時、「私は太ってるから食事を減らしています」「昔、かかりつけの先生にやせなさいって言われたんです」と聞きます。でも私たちから見ると、必ずしもやせる必要がないこともあります。

自分の体格指数 (BMI)
を計算してみましょう！



BMI : 体重 (キログラム) ÷ 身長 (メートル) ÷ 身長 (メートル)

例) 身長 160 センチメートル、体重 60 キログラムの方なら…
60 (キログラム) ÷ 1.6 (メートル) ÷ 1.6 (メートル)
この方の **BMI** は「**23.4**」となります。

年齢別、体格指数の目標の範囲 (日本人の食事摂取基準)

※ 男女とも同じですが、あくまでも参考としてください。

年齢	目標とする体格の目安
18~49 歳	18.5 ~ 24.9
50~64 歳	20.0 ~ 24.9
65~74 歳	21.5 ~ 24.9
75 歳以上	21.5 ~ 24.9



高齢者では、低栄養の予防と生活習慣病の発症予防の両方に配慮しています。加齢とともに筋肉量が減少しやすくなるため、転倒予防や介護予防のために体格の目安は高く設定されています。

見た目ではなく、健康を維持するための食事のポイント



食事は 1 日 3 食、主食 + 副食をそろえてバランス良く

食事回数を減らしたり、主食を抜いたりするのは望ましくありません。偏りないように出来るだけ色々な食材を使って腹八分目を心がけましょう。

間食はたんぱく質やビタミン、カルシウム等を多く含む食品がおすすめ

お菓子はダメではありませんが、チーズやヨーグルトなどの乳製品や果物を積極的に選びましょう。



医療機関の皆様へ

紹介患者さんの予約受付について



患者さんの待ち時間短縮を目的として、ご紹介の事前予約を行っております。

①紹介元医療機関様は、「診察予約申込書」に必要事項をご記入のうえ、地域医療連携室へFAXでお送りください。当院ホームページ>部門の紹介>地域医療連携室から様式をダウンロードしてご利用ください。

②担当科と調整のうえ診療日時を決定し、「診療予約票」をFAXいたします。

FAX 番号 : 0984-23-8226

受付時間 : 平日 9時~16時

※時間外のFAXの場合は翌朝、休日をはさむ場合は休日明けの対応となりますのでご了承ください。

※患者さんからの診察予約はお受けできません。かかりつけ医の先生にご相談ください。

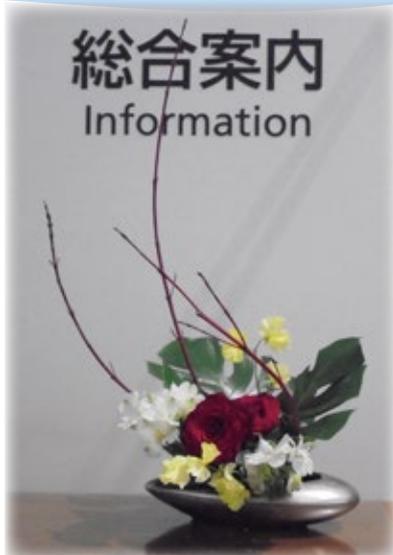
小林市立病院 地域医療連携室

TEL 0984-23-8225 (直通)

FAX 0984-23-8226

Mail k_hosp4@city.kobayashi.lg.jp

西諸華道連盟の皆さまから
すばらしいお花をいただきました。



スタッフのひとこと

“寅年は冬が寒く、夏の天気にもうがある”と、同僚が教えてくれました。確かに、今冬は例年より冬らしく厳しい寒さの日が多かったように感じます。

春の陽気とともに、新年度がスタートしました。天気にも左右されず、季節を感じながら楽しく過ごせたらいいな、と期待を膨らませています。

退院調整看護師 岩田 マリ子

